

第10回(1月度)菩提寺まちづくり協議会合同役員会議

議 事 録

文責：栗津寛三

日時

令和8年(2026) 1月14日(水) 19:30～

場所

菩提寺まちづくりセンター 中会議室2

参加者

菩提寺区	:	区長	副区長			
北山台区	:	区長	自治会長			
三上台区	:	区長	自治会長			
みどりの村区	:	区長	自治会長			
イワタニランド区	:	区長	自治会代表			
近江台区	:	区長	自治会長			
サイドタウン区	:	区長	自治会長			
菩提寺まち協	:	会長	副会長	会計	事務局長	監事
		福祉安全委員長		文化芸術委員長		
		地域活性化委員長		子ども育成委員長		

次第

1. 会長報告
2. 7区および自治会からの連絡事項・課題・提案
3. 4委員会報告
4. プロジェクト報告
5. 会計報告
6. 会計監査報告
7. その他
8. 監事総評

議長報告

- ・ 合同役員会の成立宣言（欠席者確認）遅刻の連絡があるが出席多数で成立
- ・ 司会進行は森本会長が行う

会長報告

本日の定例役員会は、各自治会、各委員会からの報告については書面報告とし、今後のまちづくり協議会の活動及びこの合同役員会のあり方などについて各区長、自治会長からのご意見を頂く場とします。積極的なご意見をお願いします。

※各自治会、各委員会で報告が必要な事項については口頭報告をお願いします。

- ・ 証明書自動交付サービス対応キオスク端末の設置について
2月12日ぐらいに設置してセンターに対しての調査説明会を行います。端末はコンビニに設置のコピー機がついたものです。現金のみ利用可能です。

○まちづくり協議会（まち協）の役割と関係性の明確化

行政、まち協、区（自治会）の関係性が一般住民に分かりにくいという課題が指摘された。まち協は市の「下請け」ではなく独立した組織であり、会長は行政とのパイプ役を担う。住民に最も身近な区長は各地区のレベルアップを、まち協会長は7区全体の調整を担うといった役割分担を明確にし、住民への周知を強化する必要がある。また、自治会と各委員会が分断され連携が不足している点も問題視されており、まち協が主体となって組織間の連携を促進し、当事者意識を醸成することが求められる。

菩提寺区

- 1/31(土) 区長・会計役員改選開票作業
- 2/ 1(日) 初午祭(稲荷神社)を開催します。

北山台

<活動実績>

- 1 2月13日 新聞編集会議・青パト会議・ひまわり運営会議
- 1 2月20日 自治会館大掃除
- 1 2月21日 クリスマス会

- 12月28日 役員会議
- 1月5日 会長選挙告示
- 1月10日 新聞編集会議・青パト会議
- 1月11日 ブロック長会議

<活動予定>

- 1月15日 会長選挙 立候補受付締め切り
- 1月17日 どんど焼き
- 1月25日 役員会議・新役員選出会議
- 2月1日 ブロック長会議

非力な人でも消火栓を容易に開けられるよう、テコの原理を利用した補助ツールが北山台の防災チームによって開発・試作された。北山台では地区内 52 箇所の消火栓ボックスへの設置計画が進行中である。

- **問題点:**

- 制作コストが1本あたり 2,000～3,000 円と高額。
- 全ての消火栓ボックスが同じ形状とは限らず、ツールが適合しない可能性がある。

- **計画:**

- 各区の自治会は、必要に応じて図面を参考に各自で工夫して製作することが推奨される。

導入に関する相談は北山台区長村上氏がフォローする。

三上台

(報告なし)

みどりの村

行事

- ・2月23日(月・祝)9:00～謎解き&スタンプラリー

注意喚起

- ・1月5日(月)に燃えるゴミから出火

出火原因：モバイルバッテリー

出火状況：パッカー車で回収中に出火。

まちづくりセンターで回収してほしいという意見がありました。

1月5日にパッカー車内でモバイルバッテリーが爆発・発火する事故が発生。原因は燃えるゴミへの不適切な投棄とみられる。多くの住民が正しい廃棄方法や、自身の持つバッテリーが危険な「リチウムイオン電池」であると認識していないことが問題となっている。

● **問題点:**

- 住民のリチウムイオン電池廃棄に関する知識不足。
- 市の回収ボックスの表示が「リチウムイオン電池」であり、「モバイルバッテリー」が対象だと分かりにくい。
- 自治会での回収ボックス設置は市の許可がなく現時点では不可能。

● **計画:**

- 市に対し、住民に分かりやすい回収方法の提示を求める意見を伝える。
- 各自治会で事故情報を共有し、「充電式のものにはリチウムイオン電池」として認識し、廃棄時は金属部分をテープで絶縁するよう継続的に注意喚起を行う。

近江台

<活動実績>

10日(水) まち協会議

13日(土) 役員会 ・どんと焼きについて

15日(月) 交通立ち番

20日(土) 役員会 防災チームと合同 どんと焼きについて

28日(日) PM 9:00 団地内パトロール

29日(月) PM 9:00 団地内パトロール

※二日間違反なし

※12/27~1/5 上の公園に臨時駐車場準備

イワタニランド

【12月活動】

12/6 役員会

12/15 交通立当番

12/20 役員会

12/21 AED講習会

2026年

【1月活動】

- 1/7 交通立当番
- 1/10 新春の集い
- 1/10 役員会
- 1/15 交通立当番
- 1/17 ごみ不法投棄巡回パトロール
- 1/24 役員会

ハイウェイサイドタウン

活動報告

育成部

- ・令和7年12月14日 クリスマスお楽しみ会
(菩提寺北小学校、体育館を借りて) 行いました。

防犯防災

- ・令和7年12月21日 1回目のAED体験学習を
防災士さん指導のもと行いました。

(2回目のAED体験学習は令和8年1月18日の予定)

その他

- ・令和7年、12月27日・28日に年末パトロールを
3班に分かれて年末パトロールを実施しました。

*令和8年2月20日(金)にサイドタウン自治会にて人権まちづくり懇談会開催予定。



福祉・安全委員会

【報告事項】

1. 子ども食堂の運営

① 第91回菩提寺「すくすく食堂」の開催結果(12月20日)

- ・メニュー：ビーフシチュー+パン+デザート
- ・“遊びと学び”：粘土細工「起き上がりこぼし」
- ・参加者94名(子ども62名 大人32名)
- ・参加費19,000円(子ども100円/人 大人400円/人)
- ・近江八幡市にあるお菓子問屋「(株)カワムラ」様からお菓子を提供いただきました。



② 第92回菩提寺「すくすく食堂」の開催予定(1月17日(土))

- ・メニュー：スパゲッティ+サラダ+スープ
- ・“遊びと学び”：土曜日事業「菩提寺歴史検定」

③ 第93回菩提寺「すくすく食堂」の開催予定(2月21日(土))

2. 地域支え合い推進活動報告と計画

①12月度支え合い推進員の活動報告

月	日	曜日	活動内容	備考
12	1	月	子ども育成委員会	
	2	火	にじいろの輪 定例会	
			にじいろの輪 利用者宅訪問	
	3	水	代表者会議	
	10	水	イオンタウンバスツアー	参加者1名
	13	土	センター講座	
	15	月	福祉安全委員会	
	17	水	第1層地域支えあい推進会議	
24	水	ワークショップ		

②1月度の支え合い推進員の活動計画

月	日	曜日	活動内容	備考
1	5	月	子ども育成委員会	
	6	火	にじいろの輪定例会、まち協代表者会議	
	13	火	イオンタウンバスツアー、福祉安全委員会	
	14	水	まちづくり連絡会議	
	17	土	すくすく食堂	
	20	火	にじいろの輪(傾聴)	
	21	水	支えあい推進員定例会	
	28	水	ワークショップ	ダイヤモンドアート
	30	金	すくすくサロン チルリ	
	31	土	すくすく広場	

文化芸術委員会

報告事項

1. 歴史の小径整備作業

- ・12月20日(土) 9:00~10:30
- ・今回の作業は、小径の掃き掃除と草刈りを実施。その後入口から2番目の橋の

補修をした。

2, 文化芸術委員会

日時： 2025年12月20日(土) 14:00~16:00

場所： 菩提寺まちづくりセンター

1) 初日の出ハイキング

2026年1月1日(木)

参加者は5人だったが、初日の出を見て、3人はそのまま下山した。

2) 土曜日事業の書道教室での作品のロビー展示

1月5日(月)~1月16日(金)の期間中展示している。

3) 今後の予定

歴史ワークショップ

1月17日(土) 9:30~11:30

応募人数は少ないが実施の予定

4) 小学6年生が制作した歴史パネルのロビー展示

1月19日(月)~1月30日(金)まで予定

5) 1月の歴史の小径整備作業

歴史の小径ポイント2~ポイント3まで(磨崖五輪塔前)までの掃き掃除、及び草刈り。
雨天や雪の場合は中止

6) 歴史講座

3月8日(日) 13:30~

この講座の案内チラシを2月の合同役員会で回覧をお願いしたい。各區で回覧をお願いします。

地域活性化委員会

報告事項、予定

1, 竹林整備

県立大学の作業予定に合わせて整備の実施

1月10日(土)~11日(日) 不要な竹の伐採

1月16日(土)~18日(日) 粉碎機を稼働して廃竹の処理

2月6日(土)~8日(日) 同上

2, 滋賀県立大学の予定

1月3日に県立大学と委員会でオンライン会議を行いました。制作予定は2案有り少し難易度が高い方で制作する事になりました。別紙写真参照

今後のワークショップの予定は

1月10日(土)~11日(日) 一昨年制作した3号機のデッキと屋根の補修と使用する竹の伐採

1月16日(土)~18日(日) 竹林奥のスクリーン広場を解体して新たな施設制作で行

う予定

2月6日(土)～8日(日) 同上

3, 椎茸の育成

年末は有りました、正月明けは収穫が少なかったですが、センターで販売しました。
12月23日 10,800円、1月5日 1,200円 合計12,000円の売上でした。会計へ入金した。

榎木のコナラの原木の調達場所を検討中です。

4, 味噌作りプロジェクト

12月13日(土)9時～今期の参加者とスケジュール等の調整をおこないました。

1月7日～8日に味噌作り用の大豆の選別作業を参加者で行いました。7日で終了したので8日は中止としました。

1月17日に準備作業を行い18日～24日迄3グループで60升と米麴20升を製作します。

子ども育成委員会

<報告事項>

1. あいのひと声あいさつ運動

菩提寺小、菩提寺北小 7:45～8:10

次回、2/2(月)みどりの村、近江台

2. すくすくさろんチルリ

12月、参加者13組 子ども16人、おとな13人

次回、1/30(金)

3. すくすく広場

2026/1/31(土) まちづくりセンター

時間 … 10:00～12:00 (受付9:30開始)

内容 … ① ミュージックケア 講師 宇野保子さん

② 豆まき

③ ゲームやぬりえ(オニのお面をつくる)、フォトスポット、缶バッジ配布など

案内 … 区回覧(12月)幼稚園、保育園、こども園、配布(1月上旬)

申込み … 締切 1/24(土)

1/13現在の申込み 25世帯(こども40人、おとな37人)

協力依頼 … サポーター、民生委員・児童委員、甲西北中ボランティア部

会計報告

特になし

会計監査報告

特になし

その他

○特殊詐欺（オレオレ詐欺）防止策

菩提寺地域で年間 7000 万円もの被害が出ている特殊詐欺に対し、対策が議論された。高齢者は詐欺の危険性を自分事として捉えていないため、情報が響きにくいという問題意識が共有された。

● 問題点:

- メインターゲットである高齢者に情報が届かず、啓発イベントへの参加を促すことが難しい。
- 被害者は「自分は大丈夫」という意識が強く、当事者意識の醸成が課題。

● 提案:

- 地域のイベントでお菓子を配るなどして防犯意識を高める。
- 子供や学生が祖父母にクイズを出すなど、身近な家族から働きかけるアプローチを検討する。

○ゴミステーションの費用負担問題

自治会を脱退した非加入者によるゴミステーション利用問題の根本は費用負担にある。福井の判決例（平成 25 年）を参考に、市の補助金を除いた自治会費用を基に算出した 1 万 5 千円程度の費用を請求する案が議論された。市もゴミステーションの所有権は自治会にあるとの見解を示している。

● 問題点

- 費用請求が、逆に自治会からの脱退者を増やすリスクがある。
- 判例に基づく試算に、清掃などの人件費が含まれていない。

● 計画

- 費用を請求する場合の具体的な算出根拠と金額を引き続き検討する。

○単年度で解決できない課題への取り組み

防災、人権問題、移動販売「はじまるくん」の継続性など、単年度では解決が難しい課題が複数存在する。これらの課題は各自治会単位ではなく、まち協が主体となって継続的に取り組むべきであるとされた。過去に防災チーム立ち上げの話が立ち消えになった経緯もあり、組織間の連携方法を明確にし、継続的な仕組みを構築する必要がある。

○改善策の提案

会議を活性化させるため、以下のような改善案が提案された。

- **会議形式の見直し:** 会議を情報共有（報告）と討議の二部構成に分ける。また、参加者を 5～10 名程度の少人数グループに分けてディスカッションを行う形式も検討される。
- **議題の事前集約と共有:** 重要なテーマ（例：事業）や共通課題（例：ゴミステーション問題）に焦点を当て、事前に議題を集約して議論する。

○今後の予定

- **来月の会議:** 現行の報告中心の形式には戻さず、情報共有と討議を組み合わせた形を試行する。各区および委員会の報告は従来通り集約し、全員で議論したい議題を付け加える形式が提案された。（会長）
- **次回日程:**
 - 次回代表者会: 2月8日
 - 次回八役会: 2月10日 19時半～
- **次年度役員選考:** 規約に基づき、任期満了となる役員の後任を選考するため、会議終了後に役員推薦委員会を開催する。
- **フェスタ:** 大々的に実施されるため、参加者全員への協力が要請された。

監査総評

特になし